

令和3年滝沢市議会3月会議

教育施政方針

滝沢市教育委員会

本日ここに、令和3年滝沢市議会3月会議が開催されるに当たり、令和3年度の教育行政推進の基本的な考え方と主要施策について申し上げ、市民の皆さん並びに議員各位のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

去年は、新型コロナウイルス感染症の影響のため、学校においては例年と違う環境の中で教育活動を実施した1年となりました。コロナ禍にあっても、感染リスクを可能な限り低減しながら、できるだけ授業や学校行事を実施し、子どもたちの学びの場や体験の場を確保できるよう取り組んでまいりました。

また、県中学校駅伝大会の男子の部では、滝沢南中学校、滝沢中学校がワントーフイニッシュの快挙、滝沢第二中学校が県中学校スケート大会で男子総合1位、また、滝沢中学校の女子生徒が明るい選挙啓発ポスターコンクールにおいて、文部科学大臣・総務大臣賞を受賞するなど、スポーツ、文化の両分野で、子ども達の目覚ましい活躍があり、市民に感動を与えました。

今年は、コロナ禍のなか、感染及び拡大のリスクを可能な限り低減しつつ、教育活動を継続し、子どもたちの健やかな学びを保障してまいります。

また、延期となった「令和3年滝沢市成人式」が、素晴らしいものになるよう開催に向け準備を進めてまいります。

このような中、教育委員会と致しましては、学びにより生きがいとやりがいのある充実した人生を送ることができる滝沢を、そして次代を担う子ども達のために、また、市民が求める教育行政に応えられるよう、時代に即した教育施策を推進してまいります。

以下、順次、主な教育施策5項目について申し上げます。

第1に、**生き生きと学習できる教育基盤の充実**について申し上げます。

この施策では、子ども達が生き生きと学習できる、居心地の良い、安全安心な教育基盤の充実を目指してまいります。

まず、**居心地の良い教育環境の充実**については、「学校の新しい生活様式」で示された感染対策を徹底しながら、教育活動を継続してまいります。

また、コロナ禍における収入減など経済的な理由により、児童生徒の就学に影響が生じ、その機会を失うことの無いよう、教育の機会均等を守る観点から「就学援助、就学助成制度」について、引き続き実施してまいります。

教員の働き方改革については、全小中学校にタイムカードを設置し、教職員の在校等時間を客観的に把握するなど、教員の多忙化解消のための取組を進めてまいります。

次に、**安全安心な教育施設の整備**については、小中学校の施設の維持管理や修繕、整備は、児童生徒の学習環境を確保する上で重要であり、安全安心を最優先として進めてまいります。

令和2年度に着手した滝沢中学校の増改築工事を進めるとともに、学校ICT環境の充実を図ってまいります。

また、学校の放送設備については、計画的に改修工事を行い、教育施設の環境整備に努めてまいります。

第2に、「**生きる力**」を育てる**学校教育の充実**について申し上げます。

この施策では、本市の目指す学校像として「『正義』と『信頼』の学校」を掲げ、子ども達が安心していきいきと生活できる学校づくりを目指し、滝沢市学校教育目標である「明るく かしこく たくましい子ども」の育成に取り組んでまいります。

まず、**確かな学力を育む教育の推進**については、これからの社会で求められる資質・能力の育成を目指して、小・中学校において新学習指導要領の趣旨を踏まえた授業改善に取り組むことができるよう、学習指導の充実に努めてまいります。

教員の指導力向上については、「滝沢市小・中学校ジョイントアップ・スクール事業」を通じて、小中学校が連携して新学習指導要領の趣旨を踏まえた授業改善に取り組んでまいります。

また、児童生徒に一人一台のタブレットが配備されたことから、効果的な活用方法について教員対象の研修会を開催し、各学校のICT教育の推進に努めてまいります。

次に、**豊かな人間性や社会性の育成**については、道徳の授業を始め、各教科、総合的な学習の時間など、あらゆる学校教育活動を通して、「友達や自分の命を尊重する態度」「思いやりの心」「郷土を愛する心」の育成に取り組んでまいります。

いじめの防止については、新型コロナウイルス感染症に関連した差別や偏見、誹謗・中傷を含めて、「いじめは絶対に許されない行為である」という共通意識のもと、家庭、地域と一体となった取組を進めてまいります。

特別な支援を必要とする児童生徒や不登校傾向のある児童生徒への支援をきめ細かく行うため、「特別支援教育支援員」「あったかハート支援員」の小中学校への配置を継続し、児童生徒一人一人に応じた支援により安心して学校生活を送ることができるよう努めてまいります。

これらの取組を充実させるため、各学校の学校教育振興協議会を活用し、地域の学校教育への支援体制の強化と教育活動の充実を図ってまいります。

次に、**健康・安全活動の支援**については、新型コロナウイルス感染症対策

の徹底を図るとともに、教育振興運動の取組と連携し、「早寝、早起き、朝ごはん」の取組を推進することにより、望ましい生活習慣の定着を図り、免疫力を高めるなど、児童生徒の健康保持増進に努めてまいります。

また、児童生徒の安全については、「滝沢市通学路安全推進会議」や「地域ぐるみの安全体制整備推進会議」を開催し、関係機関と連携を図り、通学路や交通安全施設等の安全安心な環境整備に取り組むとともに、スクールガードやPTA、地域等の協力を得ながら、通学路の安全や通学時の交通安全指導を徹底し、児童生徒の安全意識を高めるよう努めてまいります。

第3に、**学校給食による望ましい食習慣の実現**について申し上げます。

この施策では、安全安心な学校給食の提供と食育の推進を目指してまいります。

まず、**安全安心な学校給食の提供**については、各学校に給食トレーの消毒保管庫を設置したことから、コロナ禍においてもより一層の衛生管理の徹底を図り、安全な給食を提供するとともに、学校給食食材生産供給組合との連携を図りながら、安全安心な地元産の農産物を積極的に活用し地産地消の推進に努めてまいります。

また、児童生徒が健やかに成長できるよう、栄養バランスのとれた魅力ある給食を提供してまいります。

次に、**食育の推進**については、児童生徒が将来にわたって健康に生活していくため、望ましい食習慣や、食に関する知識と能力を発達段階に応じて身につけることができるよう、学校給食を生きた教材として活用しながら食に関する指導の充実に努めてまいります。

第4に、**生きがいを持てる学びの環境の構築**について申し上げます。

この施策では、「地域が人を育て、人が地域をつくる好循環」づくりを促進し、生きがいとやりがいのある充実した人生を送ることができる学びの環境の実現を目指してまいります。

まず、**学びによる生活の質の向上**については、スポーツや文化芸術、講座・セミナー等の情報をまとめ昨年6月に発行した「生きがいとやりがいの学びガイド」の活用を通じ、全ての世代を対象とした学びと活躍の場の充実に努めてまいります。

また、「子ども会リーダー養成研修」や「ジュニアリーダーズセミナー」、「学びフェスタ」等を開催するとともに、地域と連携して進めている教育振興運動を通じて児童生徒の健全育成に努めてまいります。

次に、**スポーツによる健康づくりの推進**については、行政・市民が一体となったスポーツイベント「市民体育祭」や「スポーツフェスティバル」、「チャレンジデー」、東京2020(ニイゼロニイゼロ)オリンピック・パラリンピックの聖火リレー等を通じて、生涯スポーツによる「人・つながり・地域づくり」の促進と健康づくりへの意識醸成を図ってまいります。

また、チャグチャグスポーツクラブ、スポーツ少年団、各学校の部活動のほか、各種の教室や大会での技術指導、体育施設の利用や学校開放事業による練習の場の提供により、子どもから大人までスポーツにおける競技力の向上を促進してまいります。

併せて、総合公園体育館のボイラー改修を行い、スポーツ施設の環境整備を進めてまいります。

第5に、**学びの環境の充実と文化芸術の継承**について申し上げます。

この施策では、学習環境の整備充実を図り、学んだ成果を活かす環境づくりに努めるとともに、伝統文化や芸術を次世代に継承し、一人一人が幸福感を感じられる環境づくりの確立を目指してまいります。

まず、**学べる・活かせる環境づくり**については、湖山図書館が複合施設内にあることの優位性を踏まえ、ビッググループ滝沢との連携を進め利用促進を図ってまいります。市民に親しまれる企画を実施するとともに、郷土の歴史が学べる図書の実充に努めてまいります。

次に、**文化芸術の振興**については、芸術文化協会や郷土芸能団体との連携により、芸術祭及び郷土芸能まつり等を開催し、文化芸術に触れ合う場を設け、次世代への継承に努めてまいります。また、郷土資料である民具については、保管施設の整理が完了したことから、児童生徒が見学できる機会を提供することで、郷土理解を深める場として活用してまいります。

以上のように、第1次滝沢市総合計画後期基本計画に基づき、計画的かつ効率的に教育行政を推進するとともに、市民が主役の考え方に立ち、家庭や地域との連携を強化し、本市教育の振興のため、なお一層努力してまいります。議員各位におかれましては、様々な施策の実現のため、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げ、教育施政方針表明と致します。